



乃木小だより

～ かしこく つよく やさしい子 ～

～まつえ湖南学園～
松江市立乃木小学校
令和5年12月21日
(文責) 校長 野津

年の瀬を迎え、いよいよ新しい年が近づいてきました。学校では、今年も地域ボランティアの方々を講師に迎え、11月下旬から連日3年生から6年生が学級ごとに「書初め練習会」を行ってきました。多目的ホールを会場に、子どもたちは書き始める前のほどよい緊張感を味わいつつ、集中した気持ちで画仙紙に向かっていました。教室よりも広く開放的な空間で、のびのびと筆を進めている姿がありました。年明けに一人一人の「思い」のこもった作品が教室に集まってくるのが楽しみです。



さて、いよいよ明日22日が終業式です。夏の暑さや、流行したインフルエンザに対応しながらも、様々な学習や活動を重ね、一人一人の輝く姿がたくさん現れた2学期でした。

保護者の皆様、地域の皆様、多方面にわたってご協力いただき、ありがとうございました。

《なかよし学級》

クリスマス会

通常の授業だけでなく、音楽会、サツマイモ収穫・調理などの活動も全力で取り組んだなかよし学級。頑張ったことをみんなで祝おうと、12月15日に「クリスマス・誕生日会」を開きました。「なんでもバスケット」などのゲームや、「赤鼻のトナカイ」などの歌をみんなで楽しみました。当日はなんとサプライズでサンタも登場。みんなで笑いあった1時間となりました。



《1年生》

昔からのあそびをたのしもう

地域の方々と、お手玉、あやとり、けんだま、めんこ、こま、竹とんぼなど昔からの遊びを楽しむ会をしました。「できたね」「じょうずになったね」と間髪入れずに誉めて励ましてくださったおかげで、初めて技ができるようになった子どもたちもたくさんいて、大変盛り上がりしました。地域の皆さんからも「元気をいっぱいもらいました。」と感想をいただき、笑顔がいっぱいの温かい時間となりました。



《2年生》

人との関わりを通して楽しさを感じた2学期

生活の学習での町探検、1年生を招いたおもちゃまつり、仲間とのつながりを深めた音楽会など、人との関わりが多くあった2学期でした。町探検（連合青果（株）・島根県立大学・松江南給食センター）では、そこで働く人の願いをメモを取りながら一生懸命に聞きました。おもちゃまつりでは、1年生の思いを汲み取ったり願いを伝えたりすることの楽しさやうれしさを感じていました。



《 3 年生 》

松江たんけん

総合的な学習の時間の取組で「松江のすてき」を見つけに、松江城、松江歴史館、ホーランエンヤ館、小泉八雲記念館を見学し、実物や資料を見たり、学芸員の方に教えてもらったりしました。堀川遊覧船にも乗りました。松江城のまわりをゆったり周り、松江の魅力をじっくりと感ずることができました。「松江のすてき」をさらに調べ、それを周りの人に伝えていきたいと、とても意欲的な子どもたちです。



《 4 年生 》

連合音楽会で演奏

10月4日、連合音楽会に参加しました。本番が近くなると、子どもたちは休み時間にも進んで練習をしていました。当日は、一生懸命歌い、楽器を演奏する一人一人の姿が見られ、県民会館の大きなステージから、緊張するどころか演奏を楽しんでいる様子が伝わりました。たくさん練習したことで自信をもち、笑顔あふれる発表になりました。

右は、前日行われた校内壮行演奏会の写真です。



《 5 年生 》

ゴビウス・宍道湖グリーンパーク見学

「宍道湖再発見」をテーマに宍道湖の環境について実地調査をしたり、本や資料で調べたりしながら、それぞれ課題を見つけ、まとめる学習を行いました。ゴビウスでは、宍道湖や中海に生息している水生生物の生態を見ることができました。宍道湖グリーンパークでは、水辺にいる野鳥を中心に学習しました。実際にカモがエサを取っている様子や白鳥が群れで飛来してきた様子を見ることができました。



《 6 年生 》

修学旅行 ～平和学習と島根再発見～

11月9～10日に1泊2日で修学旅行に行きました。1日目は、平和学習で資料館見学や碑めぐり、講話、ピースメッセージ集めと盛りだくさんの内容でしたが、自分たちが学習してきたことと結び付けて取り組みました。外国からの訪問者に積極的に笑顔で話しかけ主体的に活動できました。その後、宮島で厳島神社見学と買い物を楽しみました。2日目は、島根へ戻り、アクアスを楽しみ、出雲大社と古代出雲歴史博物館の見学をしました。



大みそかのカウントダウンと新年の幕開け。とかく「今年もまたやってきたな」という気持ちになるのですが、人生経験の浅い子どもにとってはワクワクする新鮮な日々であり、年末年始を「慣れっこ」になった大人の感覚で接してはいけなさと自らを戒めているところです。前述の「書初め」もそうですが、普段とは異なる「節目」の時期に、どんな体験をして何を感じるのか、子どもの成長にとって大切な気がしています。

皆様、今年もいろいろお世話になりました。どうぞよいお年をお迎えください。